



日野町交通安全 シルバーキャラバン隊



9月1日(金)にひこね市文化プラザで「平成29年滋賀県交通安全推進大会」が行われ、日野町交通安全シルバーキャラバン隊の皆さんが滋賀県警察本部長・滋賀県交通安全協会会長連名表彰を受けられました。シルバーキャラバン隊の活動等について、今年度、東桜谷地区の隊長を務められている嚴島彦五郎さん(川原)にお話しを伺いました。

高齢者の

交通事故減少をめざして

日野町交通安全シルバーキャラバン隊は、老人クラブから委嘱を受けられた方が、高齢者が高齢者自身を守るよう交通安全意識を高め、安全運転を実施することで、交通事故を減少させることを目的に活動されています。7つの地区

さんは「東桜谷地区では2か所の交差点で、2名で立番をしています。安全運転やシートベルトの着用を促す看板を掲げて立っています。子ども達は元気にあいさつしてくれますし、車の中から手を挙げたり目礼したりしてくれる方もおられ、立っていることで交通安全に気を付けてもらえているのではないかと思います」と話されました。

継続は力なり

県内ではシルバーキャラバン隊のない市町もあり、日野町でも解散しようかという話が出たこともあるそうですが、「これまで続けてきている取り組みなので継続していきたい」と、今日まで活動いただいています。「表彰はこれまで隊員として活動されてきた皆さんを含め、隊員みんなの長年の取り組みが評価された結果だと思えます」と嚴島さん。「今回表彰をいただいたことを励みにがんばっていきたくですし、全国的に高齢者の事故が増えているので、交通安全に気を付けて運転等をしていただきたいと思います」とお話しいただきました。

糖尿病にならないために!! 早期に気づいて、血糖をコントロールしましょう

糖尿病はインスリンというホルモンの作用や量が不足することで、慢性的に血糖値(血液中のブドウ糖濃度)が上昇する病気です。早期ではとくに自覚症状はありませんが、進行・悪化するとおそろしい合併症を招きます。糖尿病は、「治す」病気ではなく、「コントロールする」病気です。
高血糖状態が続くと

- ③ 食事は1日3回、規則正しく食べる。
- ④ ゆっくりよくかんで食べる。
- ⑤ 野菜や魚肉から先に食べる。
- ⑥ 甘い飲み物は控える。
- ⑦ アルコールは量を控えて、休肝日を設ける。
- ⑧ 運動習慣をつける。
- ⑨ ストレスをためない。

血糖を

コントロールするためには

- ① エネルギーをとりすぎない。炭水化物(糖質)のとりすぎに注意。
 - ② 栄養バランスのよい食事を心がける。
- 健診を受けて、自分の血糖値を確認することが大切です。血糖値が高いと指摘されても、まだ糖尿病にまで至っていない段階であれば、生活習慣の改善で予防ができますので、定期的な健診を受けましょう。

問い合わせ先 ◆ 保健センター ☎07485526574

県下一斉清掃運動を 実施します

とき ● 11月26日(日)午前9時から
ところ ● 国道477号周辺を清掃
(日野町役場正面玄関前集合)
皆さまぜひご参加くださいー
問い合わせ先 ◆ 住民課 生活環境交通担当
☎07485526578



ひのっこだより



“土と水と太陽と…”



わらべ保育園

保育目標

- ①進んで体を動かす子
- ②よく見、よく聞きしっかり考える子
- ③自分の気持ちを力いっぱい豊かに表現できる子
- ④要求をしっかり持ち、意欲的に取りくむ子
- ⑤仲間の中に居ることを喜び、友だちを大切にする子



第二わらべ保育園

わらべ保育園

7時から19時までの間、0歳児から5歳児まで 108名の子ども達を保育しています。年間8回、公開保育(あそびにおいて 0歳児から3歳児対象)を実施しています。同年齢のクラスに入り、親子で保育に参加して楽しんでもらっています。同敷地内には子育て支援センターがあります。このセンターは9時30分から15時30分までの間、地域の子育てされている親子が自由に遊びに来ることができます。晴れた日には戸外へどんどん出かけ、色々な発見、人や動植物とのふれあい、歩くことにより体をきたえ、いろんなことにチャレンジできる力をつけています。

誕生会



月1回全員が集まってお祝いを行います。(お返しの出し物としてその時できる様になった事をみてもらいます)

散歩



3歳児、5歳児一緒にお出かけ大きい子と一緒に遠くまで歩きます。

泊り保育



4、5歳児は一泊の泊り保育があります。(ドラム缶風呂)

支援センター



遊びに来られた方々と流しそうめんをしました。

第二わらべ保育園

第二わらべ保育園は0歳児から5歳児まで87名の子ども達を保育しています。恵まれた環境の中で、自然を相手にわくわくドキドキの生活を送っています。

地域交流



人形劇や地藏盆等年4回、地域の方を招待して子ども達と一緒に楽しい一時を過ごしています。

4歳児 夕涼み保育



普段経験できない火おこしやはんごうを使っの夕食作り。日常の保育の中でもクッキングを多く取り入れています。

5歳児 一輪車にのれるよ



あこがれの一輪車!毎日根気よく練習をし14人全員で心を合わせて乗れるのが目標です。

問い合わせ先 ◆ 子ども支援課 子ども支援担当 ☎0748-52-6583